

- さぬき市では、森林環境譲与税を活用することにより、森林整備における幅広い活動ができるところから、造林事業や林道整備等を行い森林が持つ本来の機能回復や災害に強い森林整備を行う。また、林地台帳を活用し、森林整備の促進に努め、森林が持つ本来の機能や森林資源の育成と多目的機能の維持管理を図る。
- 令和5年度には、以下の取り組みを行った。
 - ・森林整備を促進するために森林所有者へ経営に関する意向調査を実施した。
 - ・林道における支障木伐倒業務、林道維持修繕を実施した。
 - ・林業後継者の育成に努めた。
 - ・市有林の整備を実施した。

■ 事業内容

1 森林経営意向調査

市内の森林所有者に所有森林に関する現在の管理状況及び今後の管理に対する意向について、アンケート調査を実施した。アンケートを基に、市内の私有林の状況を把握し、適正な森林管理を推進し、森林の機能の回復に努めるとともに、森林の荒廃を防止し、森林災害の抑止に努める。

【事業費】1,607千円（うち譲与税1,607千円）

【実績】北地区 248ha 対象者 298名

2 林道維持修繕

林道通行時に支障となる支障木を伐倒するとともに、降雨等で蓄積した水路内や車道部の崩土、落葉等を撤去し安全に通行できる林道整備に努めた。

○支障木伐倒

【事業費】3,498千円（うち譲与税3,498千円）

【実績】林道森行不粉線 外2線 L=4,167m 260本

○崩土等除去等

【事業費】6,158千円（うち譲与税5,365千円）

【実績】市内林道の崩土及び倒木除去、林道維持修繕

3 市有林整備

市有林を整備し、森林が本来の持つ機能回復を行うことにより、森林災害の未然防止に努めた。

○令和5年度

【事業費】7,620千円（うち譲与税2,281千円）

【実績】搬出間伐 5.65ha 森林作業道 1,200m

4 後継者育成

林業後継者を育成、新規就業者の促進を行うため、香川東部森林組合と協力し、降雨時にも作業が行える作業場を建設した。

【事業費】4,448千円（うち譲与税4,448千円）

□ 基礎データ

①令和5年度譲与額	16,682千円
②私有林人工林面積（※1）	1,402ha
③林野率（※2）	52.0%
④人口（※2）	47,003人
⑤林業就業者数（※2）	51人

※1：「2020農林業センサス」より、

※2：「R2年国勢調査」より